












SDGsに関する現況報告

部門名： 北里生命科学研究所（現大村智記念研究所）・大学院感染制御科学府

2020年3月31日現在

NO	取組内容	同詳細	取組期間	該当目標番号	進捗区分	事業区分	担当者名	担当区分
1	人獣共通感染症の克服に向けた国際共同研究開発戦略（多剤耐性結核菌感染症薬探索）	北海道大学が代表となっているAMED J-GRIDの事業。本学は新規抗結核薬候補物質の探索を担当。多剤耐性結核菌感染症に有効な治療剤の探索を推進している。	2016年度～ 2019年度	 3	3 推進中	研究	塩見	研究室、その他（学外共同研究）
2	ベトナムにおける感染症制御研究・開発プロジェクト（デング熱ウイルス治療薬探索）	長崎大学熱帯病研究所が代表となっているAMED J-GRIDの事業。本学は2016年度から抗デングウイルス活性物質の探索を担当。微生物培養抽出物約2700サンプルを供給してスクリーニングを実施している。	2016年度～ 2019年度	 3	3 推進中	研究	松本	研究室、その他（学外共同研究）
3	抗赤痢アメーバ創薬研究	東京大学が代表となっているAMED JICA「地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPRS）」に基づくインドネシア（BPPT）との実施協定基本契約の事業。本学は2017年度から、東大に届いた菌株を移転して、抗原虫活性物質の単離・精製・構造決定を実施している。	2017年度～ 2019年度	 3	3 推進中	研究	塩見	研究室、その他（学外共同研究）
4	医療研究開発革新新基盤創生事業（C/CLE）	大日本住友製薬が代表となっているAMEDの事業。「薬剤耐性（AMR）菌感染症治療薬を目的とした創薬研究」で、β-ラクタム系抗菌薬との合剤でカルバペネム耐性機序を打破する広域β-ラクタマーゼ阻害薬の創製に取り組んでいる。	2017年度～ 2027年度	 3	3 推進中	研究	花木 砂塚	研究室、その他（学外共同研究）
5	成長分野リーディングプロジェクト創出事業	「琉球大学と北里大学ノーベル賞受賞グループの連携による沖縄生物資源由来創薬リード化合物探索研究に取り組んでいる。抗菌活性や抗マラリア活性のスクリーニングを行い、創薬に向けて研究している。	2017年度～ 2019年度	 3	3 推進中	研究	花木 岩月 野中	研究室、その他（学外共同研究）
6	植物体内放線菌を活用したニンニク寄生線虫の防除技術の開発	獣医学部学生が生命研内で菌分離等の研究に参加、ニンニク寄生線虫の防除効果の検証試験を実施している。	2018年度～ 2019年度	 2  15	2 15 推進中	研究	松本 野中	研究室
7	口蹄疫及びアフリカ豚コレラウイルス治療剤探索	北里天然化合物ライブラリーを用いた口蹄疫及びアフリカ豚コレラウイルスの治療剤探索研究を実施している。	2018年度～ 2019年度	 2  15	2 15 推進中	研究	岩月	研究室
8	マクロライド化合物のオフターゲット効果除去による慢性気道疾患効果等の検証	砂塚教授が保有するマクロライド化合物ライブラリーの中から8化合物をオーストラリアの企業に提供し、慢性閉塞性気道疾患の治療効果や抗生物質耐性菌の阻止等の効果を検証している。	2019年度～ 2020年度	 3	3 推進中	試料提供	砂塚	研究室、その他（学外共同研究）
9	抗ワクモ物質の探索研究	国内の養鶏場で鶏に寄生し産卵率の低下等をきたすワクモ（ダニ科）に、鶏卵の安全性に影響せず、忌避効果等がある物質の探索研究を実施している。	2018年度～ 2020年度	 3	3 推進中	研究	松本 野中	研究室

SDGsに関する現況報告

部門名： 北里生命科学研究所（現大村智記念研究所）・大学院感染制御科学府

2020年3月31日現在

NO	取組内容	同詳細	取組期間	該当目標番号	進捗区分	事業区分	担当者名	担当区分
10	北里天然物ライブラリー（化合物）を用いた動物薬（抗フィラリア）研究	帯広大学と共同で一次スクリーニングを実施している。二次以降は米国の企業が担当する。	2019年度～2021年度	 15	推進中	研究	岩月	研究室、その他（学外共同研究）
11	新型コロナウイルス対策北里プロジェクト	入院患者から採取・分離した臨床株を元に、大村創薬グループが選んだ国内外の既承認薬から治療薬を発見し、患者の早期治療に貢献する。	2019年度～2020年度	 3	推進中	研究	花木 片山	研究室、学内共同研究
12	西アフリカの下痢性疾患防圧に関する研究	東京医科歯科大学が代表となっているAMED J-GRIDの事業。本学は2016年度からガーナにおけるロタウイルスの分子疫学解析を担当した。	2016年度～2019年度	 3	推進中	研究	片山	研究室、その他（学外共同研究）
13	下痢症ウイルスの分子疫学と感染制御に関する研究	国立感染症研究所が代表となっているAMEDの事業。本学は2016年度からノロウイルスの分子疫学や流行予測、基盤技術の開発、ワクチンシーズの開発を行っている。	2017年度～2022年度	 3	推進中	研究	片山	研究室、その他（学外共同研究）
14	ノロウイルスの消毒法	国内企業と共同でノロウイルスの消毒法を検討している。	2017年度～2022年度	 3	推進中	研究	片山	研究室、その他（学外共同研究）